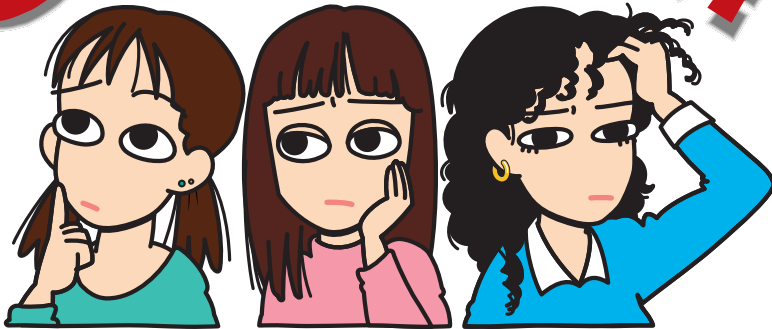


ぜんぜんわかってるの？



今月はあの話題のお茶の間インターネットマシンのWebTVの社長に突撃！だれでも簡単にインターネットが使えるってウワサのこのマシンは本当に簡単なの？いったいどんな機能があるのと興味津々。財布の紐が固い女性陣も思わず買ってしまうほどの良いものなのか。でははじまり。

photo: Kazuo Hiroji
Illustr: Kido Satoko
text: Takako Yoshida

上園：小さい子供からお年寄りまで簡単に使えるってことは、どんなページも誰でも見ることができるとのことですね...？

間宮：これから、たとえばお子さんに見せたくないものを制限するようなことを予定しています。これにはアプローチの仕方が2つ考えられるんだけど、1つはバイオレンスだとかアダルトといったものを子供に見せないように、あらかじめフィルターをかけるという方法があるし、もう1つは、子供たちに見てもらいたい、いいサイトをどんどん集めて、そこしかアクセスできないようにしちゃう。私たちとしては、危ないものは見せないようにフィルターをかけるという方法を準備しています。

中村：あと、テレビでみんなで見られるってことは、メールを見るタイミングとかが結構微妙になってくるかもしれない。メールを見ているときに、「あっ、お父さんが来た！」とか（笑）。

間宮：パスワードは1人1人設定されているけれど、

書いているときは、画面がみんなから見えませんねえ。でも、どうして困るんですか？

中村：いやあ、いろいろあるじゃないですか！（笑）でも、インターネットってやっぱりどこか1人でそこそこやってみたい感じがするけど、WebTVだと、パソコンでインターネットにハマるよりはオープンな感じがしますね。

間宮：そうですね、パソコンでインターネットを楽しむ場合には基本的に一対一なんです。WebTVも、もちろん一人暮らしだったら1人で見るでしょうけど、複数の人でインターネットを一緒に見るという新しい楽しさがあると思うんです。

みんなが楽しめる、都合が悪いことはないの？

本田：実はこれからパソコンを買いたいなあと思ってるんですけど、パソコンとWebTVではどっちがいいんでしょうか。

間宮：それは、何をやりたいかだよな。ワープロや計算ソフトには使えないけれど、安い値段でウェブサイトを見たいとか、メールをやりたいたくでインターネットを使うならWebTVをおすすめしますね。パソコン自体は最近安くなってきてはいるけれど、45,000円（編集部注：実売価格37,000円前後）という値段は、ちょっとお小遣いをためたり、バイトしたりというレベルで手が届く範囲だと思うんです。

中村：会費などはどうなっているんですか。普通、インターネットを始めるときってプロバイダーとの契約とかが必要になりますよね。

間宮：会費は月2,000円で15時間、それを超えると1分間5円です。

WebTVのアクセスポイントは全国に400か所くらいあるから、プロバイダーとの契約や通信費用はそれほどかからないし、それに、パソコンはやさしくなりましたって言っても、設定だとか、最初につなぐところだとか、プロバイダーの項目がどうかと、とにかく手続きが煩雑で、聞き慣れない言葉が出てくる。普通の人は「なんですそれ？」って感じでしょ。

でも、そんな言葉や知識なんて全然なくても、インターネットを楽しめるんです。

上園：買うお客さんは、今までパソコンを使ったことがない人が多いんですか。

今月の質問に答えてくれる人



間宮 義文（まみや・よしひみ）氏

ウェブ・ティービー・ネットワークス株式会社代表取締役社長

今月の質問する人



中村 佐知江さん（24歳 OL）

自宅でマッキントッシュを使用していますが、インターネットの接続がうまくいかなくて、今はパソコン通信でメールのやりとりなどを行っています。



上園 明佐子さん（23歳 学生）

大学で情報関係の勉強をしていて、毎日けっこうコンピュータを使っているけど、家のパソコンは、なぜかインテリアになってしまってます。WebTVみたいなものが家にあったら、もっと気軽にインターネットができそう。



本田 綾子さん（23歳 学生）

私はパソコンに縁ない文学部ですが、パソコンの授業があって、やっとホームページを見たりメールを使えるようになりました。家にはワープロしかないので、インターネットは全然詳しくないんです。

Produced by KAPS

パソコンとWebTVではインターネットするにはどっちがイイ？

間宮：WebTVを使う人はパソコンを使わないのか、パソコンを使う人はWebTVを使わないのかということ、そんなことはありません。アメリカでは、WebTVユーザーの40%くらいはパソコンを持っている人。だから、目的に応じて使い分けるんじゃないかと、重要なのは場所なんです。たとえば書斎にいるときはパソコンだけだけど、リビングルームのソファでくつろぎながら映画の情報を見たりといったときにはWebTVを使ってる。

それに、WebTVからインターネットとかメールを始めて、もっとこんなものがやりたいというのが出てきたときにパソコンを買うという方もたくさんいらっしゃると思うんですね。

上園：実際、売れてるんですか？

間宮：売れてるかわれていないかわかってことですか？ 売れてます！

在庫もどんどん出てくれて、お客様からの問い合わせも日に200件くらいあるんだけど、使い方や接続方法がわからないという質問はほとんどなくて、9割以上が「どこで売っているか教えて下さい」という電話です。

本田：私はまだパソコンを3か月くらいしか使ったことがなくて、インターネットもボントの初心者なので、こういう簡単なほうが入りやすいと思いますね。私、欲しくなっちゃった（笑）。



中村：私、すごく機械オンチなんですけど、買ってきて、ほんとに私1人でもつなげられるんですか？

間宮：もちろん、大丈夫です！まあ女性に限らず男性にもケーブルオンチの人っていると思うけど、ケーブルの色さえ

ずっと点滅したままっていうの、多いらしいですね。

WebTVは、絶対そんなことないです。WebTVの操作というのは、リモコン1つです。このリモコンは、持ったときに親指が一番動きやすい位置に基本的な操作ボタンが全部配置されていて、上下左右のボタンと「決定」というボタンさえ使えば操作できる。

たとえば、パソコンでインターネットをしているときは、マウスを動かして、どこにボタンがあるか、リンクがあるかというのを探さなくちゃいけない。ボタンがすごくわかりづらいページってよくあるでしょう。でも、WebTVで見ると、リンクボタンがあるところに上下左右のボタンですいすい飛べちゃう。

上園：リモコンだけだと、メールを書くとき大変じゃないですか？

間宮：リモコンのほかにも、オプションでコードレスのキーボードがあります。

中村：あ、これかっこいい！パソコン用にこれがあったらいいな。

間宮：このキーボード、すごくいいでしょ？私も気に入ってるんです。ここからテレビの音量を上げたり、チャンネルを切り替えたりすることもできるし、リモコンにはない付加機能もついている。距離は5メートルぐらいまで大丈夫です。

WebTVの使い方って本当に簡単なの？

間違わなければOK。だって、つなぐのは電話線とビデオケーブルだけで、あとは電源コード差し込むだけだからね。

テレビにつなぐゲーム機を、いじったことありますか？ああいうノリですよ。赤、白、黄色の差し込みに合わせてつなぐだけ。

中村：ビデオの接続とかができれば大丈夫ですね。

間宮：そうそう、そのとおり。

上園：でも、結局ビデオの操作ができないと扱えないってことですか？お年寄りの方とか、ビデオの予約ができなかったりするじゃないですか。

間宮：あれは、ビデオデッキの操作ボタンが複雑すぎるんだよね。最初にビデオを買ってきて電源を入れると、必ず時刻のセットっていうのがあるけど、あれができないという人が結構たくさんいて、

本田：ゆくゆくは自分のホームページを作ってみたいと思うんですけど、WebTVでホームページは作れますか？

間宮：今は残念ながらできませんけど、可能性はゼロじゃないですよ。

本田：そういうのが簡単にできるようになったら便利で楽しいでしょうね。

中村：あと、テレビの画像を加工したりとか、家族の写真をおばあちゃんに送ろうとか、そういうのできたらいいですよ。

間宮：今年中には、デジタルカメラで撮った写真やホームビデオで撮った映像を、おばあちゃんに送るということではできるようになると思います。

そういった場合、パソコンの世界では何か新しくハードを買って換えなくちゃ、とか難しいバージョンアップなどが発生するんですけども、WebTVの本体には、そんなことは一切いらぬ。実は、WebTVのセンターっていうのがあって、そこにいるんことをしてるんですね。できるだけ本体の箱の中の負荷を少なくして、センター側でいろんなことをしてる。だから何か機能を拡張するときには、この箱の中身を変える必要はなくて、センターが、電話線で新しいものをピュッと送っちゃう。使うほうとしては、何もなくても最新のものが使えるんです。

WebTVでホームページを作ったりできるの？

動画も、将来的にはビデオフラッシュという技術を使って、映画なんか配信できるようになる。フルスクリーンでVHSテープで見るのと同じぐらいの画質のものが、WebTVの本体のハードディスクの中には約12時間分も貯め込むことができます。そういったことはほんとに遠くない未来の話。たぶん、今年中に実現できるんじゃないかな。あとは、今現在はWebTVから印刷はできないけれど、実はもうすでにプリンターのポートはついてるから、ソフトウェアの準備ができればいつでも使えるようになるし、そんないろんな準備がいろんなところにしてあるんです。ますます便利になるWebTV！（笑）



これが話題のWebTV。キーボードがなかなか使いやすい。

もっと見たかったらここにアクセス！

女性ビギナーのためのウェブマガジン
My First パソコン
<http://lc.cplaza.ne.jp/>



まだまだ圧倒的に男性ユーザーが多いパソコン。パソコンに興味はあってもなかなかとりつきにくい、わかりづらい、という多くの女性のための「簡単！」「わかりやすい！」「楽しい」ウェブページがこの「My Firstパソコン」だ。インターネット使いこなし術やデジタルを使いこなすステキな女性の紹介などを、毎週火曜日更新で連載中。また、本連載の「My First Question ~ どうなってるの?」の模様もウェブ上で紹介している。

僕はコンピュータの仕事をして20年以上やっていて、パソコンという世界もかれこれ14、5年やってるんですけども、実は一度もパソコンを自宅に持ってることがないんです。まあ、仕事が結構忙しいので、家に帰ってまでもパソコンに向かいたくないっていうのが大きな理由だったんですけど、唯一こういうコンピュータっぽいものを入れたのが、このWebTVでした。これは家にあったら非常に便利だし、肩ひじ張らずにインターネットができるなど。それだけ気軽に楽しめたんです。

WebTVはとても垣根が低くて、使い方も非常にシンプル。機能的にもコンセプトとしても同じものはないと思うし、とても自信を持っています。でも、その良さにあぐらかかずに、私たちの側からも「こんなことができますよ」とか「こんな面白いものがありますよ」ということを、常にアンテナを張ってどんどん知らせていきたいですね。

間宮さんいかがでした？





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp